

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2000-505568

(P2000-505568A)

(43) 公表日 平成12年5月9日(2000.5.9)

(51) Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

特マコード (参考)

3 3 0

審査請求 有 予備審査請求 有 (全 36 頁)

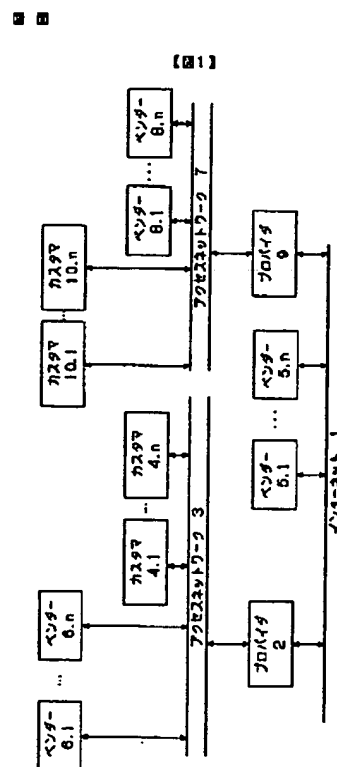
(21) 出願番号 特願平9-505803
(86) (22) 出願日 平成8年6月6日(1996.6.6)
(85) 翻訳文提出日 平成10年1月6日(1998.1.6)
(86) 国際出願番号 PCT/US96/09010
(87) 国際公開番号 WO97/03410
(87) 国際公開日 平成9年1月30日(1997.1.30)
(31) 優先権主張番号 08/499, 535
(32) 優先日 平成7年7月7日(1995.7.7)
(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 トウナイ ミノル
横浜市港北区高田町1472番地
(72) 発明者 アンドリュー エゲンドルフ
アメリカ合衆国 マサチューセッツ州
01773, リンカーン, タワー ロード 10
番地
(74) 代理人 弁理士 大塚 忠

(54) 【発明の名称】 インターネット課金方法

(57) 【要約】

インターネット課金方法は、インターネットのアクセスのプロバイダ(2)とカスタマ(4)との間、およびプロバイダ(2)とベンダー(5)の間で合意を確立することを含んでなり、カスタマ(4)によりベンダー(5)からインターネット(1)上で購入された商品およびサービスに対してカスタマ(4)に課金するとともにベンダー(5)に送金するためにプロバイダ(2)はカスタマ(4)およびベンダー(5)と合意を行う。カスタマ(4)がインターネット(1)上でベンダー(5)から商品あるいはサービスを購入したとき、トランザクション情報は同様にプロバイダ(2)に送信される。プロバイダ(2)は次いで、トランザクション金額をカスタマ(4)の課金アカウントに課金し、ベンダー(5)に一部を送金し、差額をサービスに対する料金として保持する。この結果、カスタマ(4)のアカウント番号を送信する必要がなく、情報の安全性が保持される。



Best Available Copy

Best Available Copy

最終頁を続ける

【特許請求の範囲】

1. 少なくとも1つのカスタマにより少なくとも1つのベンダーからインターネット上で購入した商品およびサービスに対して少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金するためおよび少なくとも1つのベンダーに送金するために少なくとも1つのカスタマとの課金合意および少なくとも1つのベンダーとの送金合意を確立し、

少なくとも1つのカスタマをインターネットに接続し、

少なくとも1つのカスタマにより少なくとも1つのベンダーからインターネット上で行われた購入に関連する少なくとも1つのカスタマおよび少なくとも1つのベンダーとの間のインターネット上での通信からインターネット上でトランザクション金額を含むトランザクション情報を獲得し、

トランザクション金額を少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金し、および

トランザクション金額の一部を少なくとも1つのベンダーに送金する、各ステップを含んでなる、インターネットのアクセスのプロバイダによるインターネットの課金方法。

2. トランザクション情報を獲得するステップの後でトランザクション金額を課金するステップの前に、

少なくとも1つのカスタマの課金アカウントへのトランザクション金額を課金するための承認を獲得することをさらに含んでなる、請求の範囲第1項の方法。

3. 承認がプロバイダから獲得される、請求の範囲第2項の方法。

4. 承認が第3者から獲得される、請求の範囲第2項の方法。

5. 承認がインターネット上で獲得される、請求の範囲第2項の方法。

6. 承認が少なくとも1つのカスタマと少なくとも1つのベンダーとの間の通信の間に獲得される、請求の範囲第5項の方法。

7. 課金アカウントがクレジットカード、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウントの1つである、請求の範囲第1項の方法。

8. 課金合意を確立するステップがトランザクション金額が課金される所定の課金アカウントを指定することを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。
9. 課金合意を確立するステップがトランザクション金額が課金される複数の課金アカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がアカウント暗号を指定することなしに複数の課金アカウントの1つを識別することを含む、請求の範囲第1項の方法。
10. 課金アカウントがプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第1項の方法。
11. 課金アカウントが第3者とのアカウントである、請求の範囲第1項の方法。
12. 送金するステップがお金を送ることを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。
13. 送金するステップがベンダーのアカウントをクレジットすることを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。
14. ベンダーのアカウントがクレジットカードのマーチャントアカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウントの1つである、請求の範囲第13項の方法。
15. 送金合意を確立するステップが、トランザクション金額の一部が送金される所定のベンダーのアカウントを指定することを含んでなる、請求の範囲第13項の方法。
16. 送金合意を確立するステップが、トランザクション金額の一部が送金されるベンダーの複数のアカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がアカウント番号を指定することなしに複数のベンダーのアカウントの1つを識別することを含んでなる、請求の範囲第13項の方法。
17. ベンダーのアカウントがプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第13項の方法。
18. ベンダーのアカウントが第3者とのアカウントである、請求の範囲第13項の方法。
19. トランザクション情報がトランザクション金額が課金される課金アカウ

ント番号を含まない、請求の範囲第1項の方法。

20. トランザクション情報が課金アカウント番号を含まない、請求の範囲第1項の方法。

21. 少なくとも1つのカスタマによりベンダーからインターネット上で購入された商品およびサービスに対する少なくとも1つのインターネットのアクセスのプロバイダの少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金されるトランザクション金額の一部をベンダーに送金するために少なくとも1つのインターネットのアクセスのプロバイダと送金合意を確立し、

少なくとも1つのカスタマによりベンダーからインターネット上で行われた購入に関連して少なくとも1つのカスタマとインターネット上で、課金アカウント番号ではなくてトランザクション金額を含むトランザクション情報を通信し、および

少なくとも1つのインターネットのアクセスのプロバイダからトランザクション金額の一部を受領する

ことを含んでなる、ベンダーによるインターネットの課金方法。

22. 受領するステップがお金を受領するステップを含んでなる、請求の範囲第21項の方法。

23. 受領するステップがベンダーのアカウントへのクレジットを受領することを含んでなる、請求の範囲第21項の方法。

24. ベンダーのアカウントがクレジットカードのマーチャントアカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウントの1つである、請求の範囲第23項の方法。

25. 送金合意を確立するステップがトランザクション金額の一部が送金される所定のベンダーのアカウントを指定することを含んでなる、請求の範囲第23項の方法。

26. 送金合意を確立するステップが、トランザクション金額の一部が送金される複数のベンダーのアカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がアカウント番号を指定することなしに複数のベンダーのアカウントの1つを識別することを含んでなる、請求の範囲第23項の方法。

27. ベンダーのアカウントが少なくとも1つのプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第23項の方法。

28. ベンダーのアカウントが第3者とのアカウントである、請求の範囲第23項の方法。

【発明の詳細な説明】**インターネット課金方法****発明の背景**

本発明はインターネット上での商業的なトランザクション（商取引）のための課金方法に関するものである。

インターネットはコンピュータおよびコンピュータネットワークの膨大な世界的な接続である。インターネットは特定のコンピュータあるいは接続されたコンピュータのグループから構成されるのではなく、特定の時間において偶然に相互接続された構成要素から構成される。インターネットは、信号の伝送に関する一定のプロトコルあるいは規則を有しており、正しいハードウェアおよびソフトウェアを備えれば誰でもこの相互接続の一部となることができる。

現在の時点では、インターネットに直接接続するための技術的および財務的な必要条件は、個人の資源を越えており、よって、インターネットアクセスプロバイダとして知られているビジネスが増加している。これらのプロバイダは、アクセスに対する料金をプロバイダに支払う加入者にインターネットへのアクセスを提供するために必要とされる装置を使用させている。プロバイダは、Compu serve、American On-Line、およびProdigyのような、オンラインサービスで知られている、その唯一のビジネスがインターネットへの接続を提示するだけである会社を含んでいる。加えて、電話会社およびケーブルテレビ会社がインターネットのアクセスを提供する計画があることを発表している。プロバイダによりインターネットへの接続を希望する当事者は、一般的には、電話あるいはケーブルテレビネットワーク上でモデムを経由してプロバイダの装置に接続し、次いでプロバイダの装置を通して、インターネットに当事者を接続する。

インターネットの起源は軍用であるが、今日ではインターネットの主要なユーザは一般人である。インターネットを商業のチャンネルとして利用することを試みる活動が多く存在する。

多くのベンダー（vendor）は、彼等の製品およびサービスをインターネット上

で広告し、またインターネットのユーザからこれらの商品に対する注文を要請する。好ましい支払いの態様はクレジットカードであるが、秘密保全の欠如のためにインターネット上でクレジットカードのアカウント情報 (account information) を伝送するには著しく好ましくない。さらに、トランザクション金額 (transaction amount) が少ない場合—ペニーから数ドルまで—クレジットカードによるトランザクションを使用することは経済的に適したものではない。クレジットカードおよび／または課金アカウント (billing account) が購入に使用されている従来の電話による、郵便による、およびオンラインサービスでのトランザクションと少なくとも同様に秘密保持ができる商用的なトランザクションをインターネット上で保証する必要がある。同様に、従来の電話サービスに対して電話会社が行なっているように、インターネット上で多数の小規模のトランザクションの取扱いができるようにする必要がある。

秘密保持の欠如および小さいトランザクションに対する課金の手段の欠如はインターネットを商用的に使用するための最大の障害である。

発明の要約

本発明の主要な目的は、インターネット上で加入者に安全に商品や価値あるサービスの購入および販売をするための方法を提供するための方法を作り出すことで、電話会社、ケーブルテレビ会社、および既存のインターネットアクセス会社に対する新しい商機を作り出すことにある。

本発明の他の目的は、ペニーから数ドルまでの範囲のトランザクション金額を有するトランザクションのためのコスト効率的なインターネット課金方法の提供にある。

本発明のさらに他の目的は、インターネット上での商用的なトランザクションを課金する安全な方法を提供することにある。

本発明の別の目的は、インターネット上でカスタマの観点およびベンダーの観点の両方において使用が簡単であるインターネット課金方法の提供である。

本発明のさらに別の目的は、ユーザが習慣的に商用的なトランザクションを行

動し行っている方法を大きく変更する必要なしに多数のインターネットユーザに

より使用することができる課金方法の提供にある。

本発明の上記および他の目的および特長は、本発明のインターネット課金方法により達成される。プロバイダはカスタマと合意を行いベンダーと第2の合意をおこない、プロバイダは、カスタマからベンダーによりインターネット上で購入された商品およびサービスに対する課金をするためにカスタマおよびベンダーと合意する。カスタマの合意と関連するものは購入が請求された1以上の課金アカウントである。ベンダーの合意と関連するものは、ベンダーに資金を送る1つ以上の方法である。プロバイダはプロバイダの装置を通してカスタマに対してインターネットへのアクセスを作り出す。カスタマがベンダーからインターネット上で商品あるいはサービスを注文したとき、プロバイダは、注文された商品あるいはサービスに関連したトランザクション金額を含むカスタマとベンダーとの間で伝送されたトランザクション情報を獲得し、プロバイダは次いでトランザクション金額をカスタマの課金アカウントに課金し、またトランザクション金額の一部をベンダーに送金する。

使用されるアカウントは、プロバイダとカスタマの間およびプロバイダとベンダーの間で行われた合意において規定されており、あるいはトランザクション情報内で規定される。トランザクション情報内で規定された場合、アカウントの選択はアカウントのタイプ（例えば、「VISA」、「phone bill」）、あるいはそのアカウントの予め決定されたリスト（例えば、「第3アカウント（the 3rd account）」）を参照することにより行うことができ、伝送される実際のアカウントの番号を必要としない。

この方法の使用により、カスタマがベンダーにカスタマの課金アカウント番号のいずれかを含む情報を送る必要がなく、これにより当該情報の秘密保護を行うことができる。

本発明は、好ましい実施の形態において、カスタマがクレジットカードあるいは他のアカウント番号をインターネット上で送る必要なしに、カスタマが別のサービスのプロバイダと契約する必要なしに、また多くのカスタマが現在インターネット上で使用している方法を変更する必要なしに、商人に対して、インターネ

ット上で商品の購入および価値のあるサービスのための安全なトランザクションを彼等のカスタマに提供する能力を提供する方法である。

本発明によれば、インターネット上で商品の購入あるいはサービスを望むカスタマはインターネットアクセスのプロバイダのサービスを通してインターネットへのアクセスを事前にアレンジする。このようなプロバイダは、そのビジネスがインターネットへの接続を提供することだけの会社、その1つがインターネットへの接続である、オンラインコンピュータサービスを提供する会社、ケーブルテレビ会社、あるいは電話会社である。このようなプロバイダへのアクセスをアレンジする際に、カスタマはプロバイダと、課金、クレジットカードへの請求、インターネットへの指定のアカウントあるいはオンラインコンピュータのサービスのアカウント、ケーブルテレビのアカウント、あるいは電話アカウントのようなより一般的なアカウントユーザのアカウントに請求することにより、支払いの方法をプロバイダと合意する。

事前のアレンジが完了した場合、一般的例ではプロバイダの電話番号を呼び出すとともにプロバイダの装置を通してインターネットに自動的に接続する、インターネットへの接続のためのプロバイダのサービスを使用する。

インターネットに接続されたならば、カスタマは、カスタマが購入したいアイテムが突き止められるまでブラウズし、その時点でカスタマはベンダーにより作られた指示に従い、適当な作業を採ることで何かを購入することに最終的に合意する。購入をする手順において、商品あるいはサービスの納入の手段が確立される。商品のタイプに応じて、納入は郵便によって（例えば、本の購入の場合）、急配便によって（例えば、花を購入した場合）、あるいはインターネット上での電子送信（例えば、電子ニュースレターあるいはソフトウェアの一部の場合）によって行うことができる。購入トランザクションの残りの構成要素は、カスタマがベンダーに払う方法である。

本発明によれば、プロバイダは、インターネット上でプロバイダのカスタマに商品あるいはサービスを販売したいベンダーと合意を行う。プロバイダはベンダーに対するこのような販売に関連した課金を行うことを合意し、また合意の一部として、プロバイダとベンダーはプロバイダがベンダーに資金を送金する方法に

関して合意を行う。支払いの例としては、小切手による支払い、ベンダーのクレジットカード販売アカウントへのクレジット、あるいはベンダーのケーブルテレビまたは電話アカウントのようなベンダーの別のアカウントへのクレジットなどが含まれる。クレジットされたベンダーのアカウントはプロバイダにある必要はない。行われた取決めはベンダーの希望およびプロバイダの能力に依存する。例えば、ベンダーが多くの小さいトランザクションを予測する場合であってプロバイダが電話会社である場合、いくつか仮勘定の金額に対してはベンダーの既存の電話アカウントにクレジットし、また大きい金額に対してはベンダーのクレジットカードの販売アカウントにクレジットするように合意が行われる。ベンダーが大きなトランザクションを予想する場合には、プロバイダは小切手で支払うように合意を行う。

本発明による一般的例のトランザクションにおいて、カスタマの観点からは、インターネットの使用の全ては従来通りであると思われる。プロバイダとカスタマとの間およびプロバイダとベンダーとの間の事前のアレンジにより、カスタマは購入をクレジットカードに対して、ケーブルテレビのアカウントに対して、あるいは電話アカウントに対して請求することができる。課金されるカスタマのアカウントはプロバイダにある必要はない。例えば、カスタマはアクセスプロバイダとして1つの電話会社を、また電話サービスプロバイダとして第2の電話会社を使用し、また課金されるアカウントは第2の電話会社とのものとする。カスタマはプロバイダへの指示によりどのアカウントが課金されるかを指定するが、クレジットカード会社、ケーブルテレビ会社あるいは電話会社に請求書を提出するのがベンダーでなくてプロバイダであり、またプロバイダはカスタマおよびベンダーとの事前のアレンジの間にカスタマおよびベンダーの両方の適当なアカウント番号をすでに得ていることから、カスタマあるいはベンダーはいずれもインターネット上でアカウント番号を送信しない。プロバイダはこの情報を、インターネット上で行われたい、同様なトランザクションのために通常使用される同じ安全な手段により適当な第3者に送信する。

ベンダーの観点から、トランザクションはクレジットカードにおいて電話上で行われるのと同じように安全である。ベンダーが望む場合、ベンダーはプロバイ

ダに対して、カスタマから商品の発送のために提供された住所がクレジットカードにおいて電話上で行われる同じトランザクションに対して行われた検証と同じ方法で承認されていることを照合する。さらに、このような検証はカスタマのアカウント番号の送信を必要としないので、プロバイダとベンダーが事前にそのようにアレンジしている場合、インターネット上でトランザクション送信自体の一部として検証を行うことができる。

プロバイダの観点から、インターネット上をカスタマとベンダーの間においてプロバイダの装置を通して送信されるデータをモニタすることにより、プロバイダはカスタマが請求を認可したことを知ることができる。これは、例えば、プロバイダにトランザクションが完了したことを示すために、カスタマによりベンダーに送信される、特定のコードを指定することにより、行うことができる。カスタマが購入を行った場合、プロバイダはトランザクション金額をカスタマの承認されたアカウントに請求し、またその金額の承認された部分をベンダーの承認されたアカウントにクレジットし、差額を利用可能なサービスを行ったプロバイダの請求とする。

本発明の上記および他の特徴および特長は添付図面を参照した以下の詳細な説明から明かとなる。

図面の簡単な説明

図1は本発明による課金方法を実行するためのシステムのブロックダイアグラムであり、

図2は本発明による方法のフローチャートである。

発明の詳細な説明

図1を参照して、本発明の方法を実行するためのシステムが示されている。このシステムでは、インターネットは、プロバイダ2、6、ベンダー5、1-5、n、6、1-6、nおよび8、1-8、nおよびカスタマ4、1-4、nおよび10、1-10、n（nは1から多くの範囲を示す整数）が異なる方法で接続されたネットワーク1として図式的に示されている。

プロバイダ2はアクセスネットワーク3およびインターネット1に接続されて

おり、またアクセスネットワーク3に接続されたカスタマ4. 1-4. nおよびベンダー6. 1-6. 2のためにインターネット1にアクセスする。アクセスネットワーク3は電話ネットワーク、ケーブルテレビネットワーク、Compuserve、American On-Line、あるいはProdigyのようなオンラインサービスネットワーク、あるいは私的なインターネットアクセスネットワークである。同様に、プロバイダ9はアクセスネットワーク7およびインターネット1に接続されており、またアクセスネットワーク7に接続されたカスタマ10. 1-10. nおよびベンダー8. 1-8. nのためにインターネット1にアクセスする。ベンダー5. 1-5. nは彼等自身の装置により直接インターネット1にアクセスする。

図2のフローチャートに示された方法によれば、ステップ11においてプロバイダ2は、インターネット1に直接接続されたベンダー5. 1-5. n、プロバイダ2を経てインターネットにアクセスするベンダー6. 1-6. nと、またアクセスネットワーク7およびアクセスベンダー9を経てインターネット1に接続されたベンダー8. 1-8. nと、ベンダー5. 1-5. n、6. 1-6. nおよび8. 1-8. nからインターネット上で購入した商品およびサービスに対してカスタマ4. 1-4. nに課金するための合意を行う。プロバイダ2はまた、カスタマ4. 1-4. nのそれぞれと合意をする。これらの合意には、プロバイダはカスタマにインターネット上で購入した商品およびサービスに対して課金することが規定されている。課金は合意に関連して行われた課金アカウントに対して行われる。課金アカウントはクレジットカードアカウント、電話アカウント、ケーブルテレビアカウント、あるいはオンラインサービスのアカウントである。プロバイダがアカウントが確立された相手と課金の合意を有する場合にはプロバイダとのアカウントは必要としない。

プロバイダのカスタマ4. 1-4. nへのサービスの一部として、カスタマはステップ12において所望の時間において、一般的にはモデムと接続することにより、インターネットに接続される。インターネットに接続されたならば、カスタマは、ベンダー5. 1-5. n、6. 1-6. nおよび8. 1-8. nのいずれ

れか1つと、これらのベンダーにより提供される商品またはサービスについて見出だすために、インターフェースすることができる。

カスタマ4. 1-4. nの1つがベンダー5. 1-5. n、6. 1-6. nあるいは8. 1-8. nの1つから商品あるいはサービスを注文することを決定したときには、ステップ13においてカスタマとベンダーとの間でトランザクション情報の交換が行われる。この交換は、カスタマのインターネットのアドレスのようなカスタマに関する情報、トランザクション金額、納入の方法と時間を含む購入される商品またはサービスに関する情報、および注文を識別するための参照番号を識別することを含んでいる。ベンダーはまた、プロバイダ2によりピックアップされるトランザクションが完了したことを意味する検証コードを生成することを含んでいる。

ステップ14において、トランザクション情報はプロバイダ2により獲得される。通信は、ベンダーあるいはカスタマからプロバイダ2への別々の送信であり、あるいはプロバイダ2はカスタマとベンダーとの間でプロバイダの装置を通して行われた情報の交換から情報を抽出することができる。クレジットカード会社のような外部の第3者の承認が必要な場合には、プロバイダ2は次いで、トランザクションが承認されたことを示すために、カスタマおよびベンダーの一方あるいは両方に対して検証情報を送信する。最も重要なことは、カスタマのクレジットカードあるいはアカウント番号をインターネット1上で連絡する必要なしに全体のトランザクションが行われることである。

ステップ15において、商品またはサービスがカスタマに納入され、またステップ16において、適当なカスタマのアカウントが課金される。ステップ17において、プロバイダは次いで、適当な方法で承認された支払いをベンダーに送金し、プロバイダ2によりなされたサービスに対するサービス料として差額を保管する。

図1から判るように、本発明の方法は多くの方法で実行することができる。例えば、カスタマ4. 1-4. nおよび10. 1-10. nのいずれか1つの課金アカウントに課金されたベンダー5. 1とトランザクション料の一部を送金するために、ベンダー5. 1はプロバイダ2および9と送金合意を確立することがで

きる。

同様に、ベンダー6. 1-6. nはプロバイダ9と、ベンダー6. 1-6. nとカスタマ10. 1-10. nとの間でインターネット上で行われたトランザクションに対する送金合意を確立することができる。

本発明の他の特徴によれば、カスタマのアカウントにトランザクション金額の課金をする前でトランザクション情報を獲得した後に、プロバイダは課金アカウントにトランザクション金額を課金するための承認を得ることができる。これは、課金アカウントがクレジットカードアカウントである場合に特に有効である。その場合、第3者、例えばクレジットカードを発行した銀行からの承認を得なければならない。アカウントがプロバイダとである場合、プロバイダ自身から承認を得る。本発明の好ましい実施の形態において、承認はインターネット上で、また最も好ましくはカスタマとベンダーとの間の通信の間に得ることができる。

本発明のさらに別の特徴によれば、カスタマは、プロバイダとの間で課金合意が確立されたときに、特定の課金アカウント、例えばクレジットカードアカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウントあるいはオンラインサービスアカウントを指定することができる。その後、トランザクション金額が課金されるときには、その特定の課金アカウントに対して課金される。これに代えて、カスタマは、課金合意が確立されるときに、複数の課金アカウント、例えばAMEXアカウント、VISAアカウント、Mastercardアカウントを指定することができる。トランザクション情報が通信されたときには、アカウントのアカウント番号を指定することなく、トランザクション情報はこれら複数の課金アカウントのどれにカスタマが課金されたいのかに関する識別を含んでいる。よって、カスタマはAMEX、VISAあるいはMastercardの「ブランド」名によりアカウントを単に示すことができ、あるいはカスタマは第1のアカウント、第2のアカウントあるいは第3のアカウントとしてこれを識別することができる。

上記したように、課金アカウントはプロバイダに必ずしもある必要はない。つまり、課金アカウントは、クレジットカードを発行する銀行のような第3者とともにあることができる。これに代えて、プロバイダは第1の電話会社であるが、

課金アカウントは第2の電話会社とともにあり、第1の電話会社によりカスタマの第2の電話会社の電話番号アカウントに請求される。

本発明によれば、送金はお金を送ること、クレジットカードのマーチャントアカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウントあるいはオンラインサービスアカウントによるものである。

本発明の好ましい実施の形態において、送金アカウントを確立するステップは、トランザクション金額の一部が送金される特定のベンダーのアカウントを指定することを含んでいる。本発明の他の実施の形態において、送金合意を確立するステップは、トランザクションアカウントの一部を送金することができる複数のベンダーアカウントをベンダーが指定することを含んでいる。よって、トランザクション情報が通信されたときには、ベンダーは、特定のアカウント番号を指定することなしに、複数のベンダーのアカウントのどの1つに金額が送金されるのかを指定することができる。

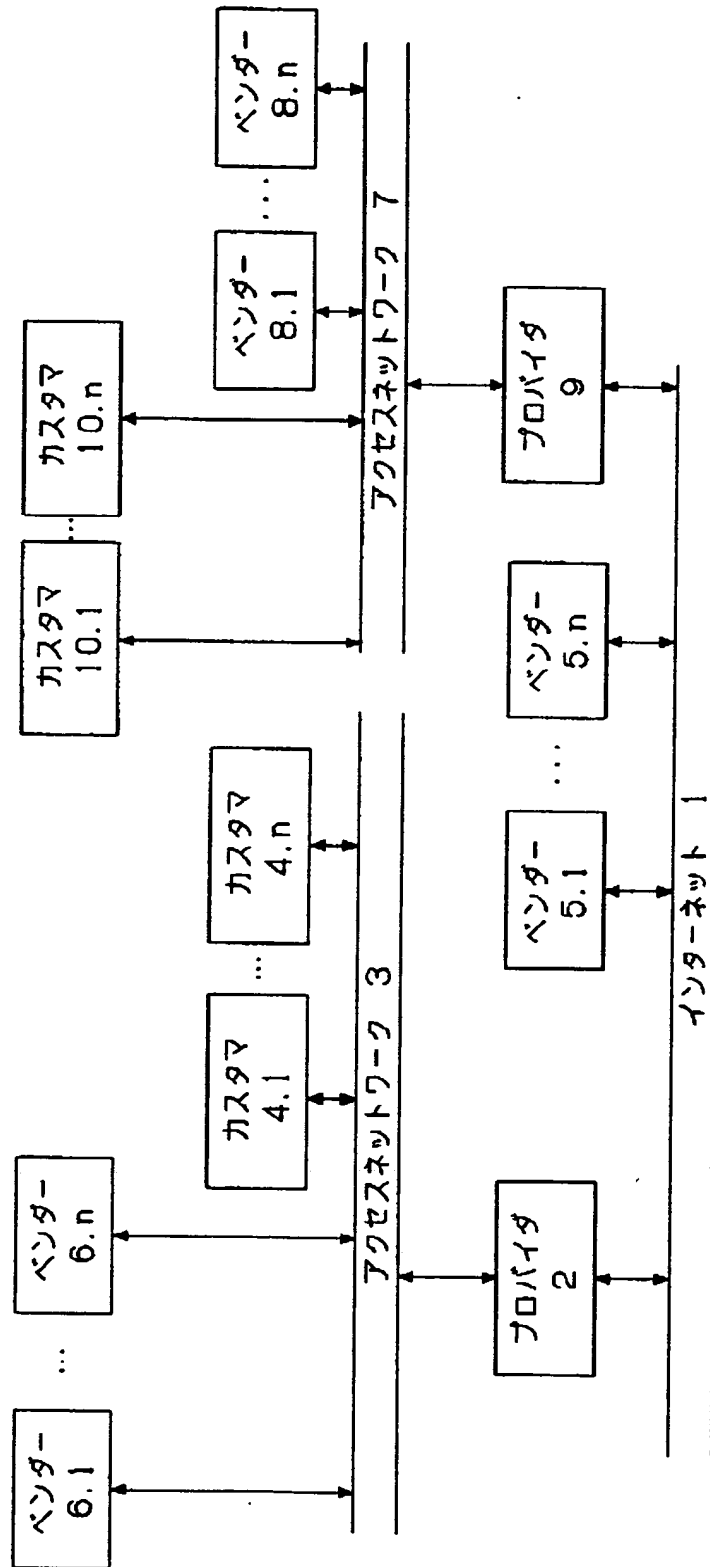
ベンダーのアカウントは、プロバイダとのアカウントあるいは銀行とのクレジットカードのマーチャントアカウントのような第3者とのアカウントとすることができる。

上記した実施の形態は単なる例示的なものであり、本発明の範囲を制限するものではない。当業者には本発明の思想および範囲を逸脱することなく種々の変形、代替え、配置変更および変更を行うことができる。

【図1】

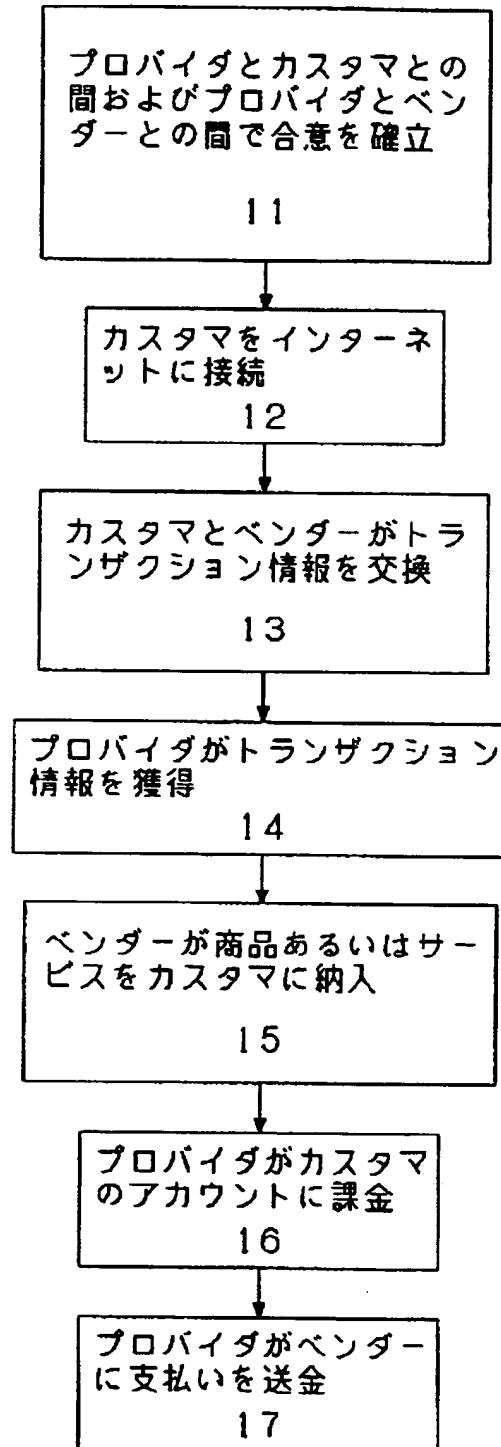
図 面

【図1】



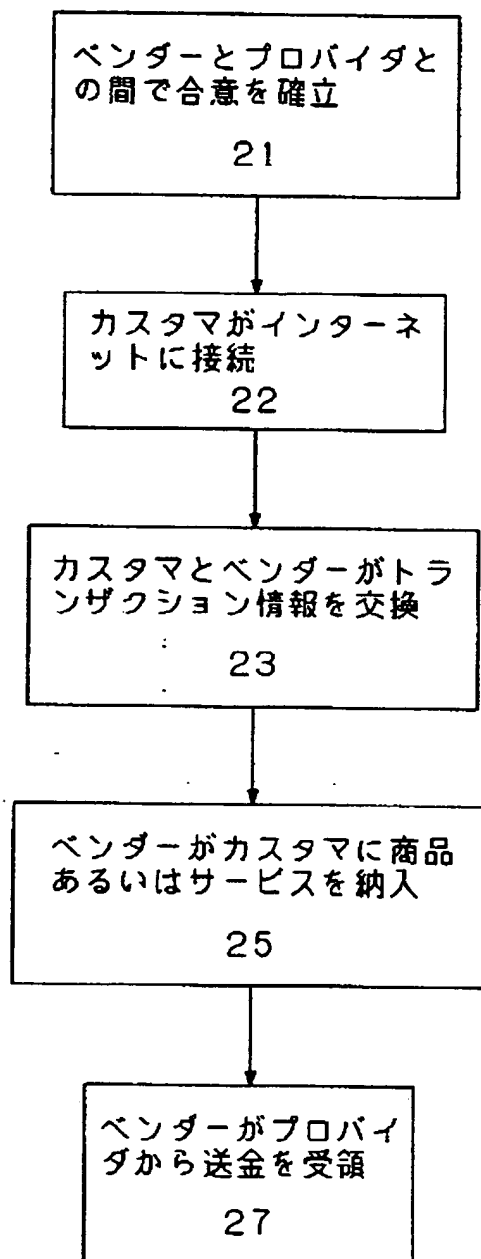
【図2】

【図2】



【図3】

【図3】



【手続補正書】

【提出日】1998年2月6日(1998. 2. 6)

【補正内容】

明細書

インターネット課金方法

発明の背景

本発明はインターネット上での商業的なトランザクション(商取引)のための課金方法に関するものである。

インターネットはコンピュータおよびコンピュータネットワークの膨大な世界的な接続である。インターネットは特定のコンピュータあるいは接続されたコンピュータのグループから構成されるのではなく、特定の時間において偶然に相互接続された構成要素から構成される。インターネットは、信号の伝送に関する一定のプロトコルあるいは規則を有しており、正しいハードウェアおよびソフトウェアを備えれば誰でもこの相互接続の一部となることができる。

現在の時点では、インターネットに直接接続するための技術的および財務的な必要条件は、個人の資源を越えており、よって、インターネットアクセスプロバイダとして知られているビジネスが増加している。これらのプロバイダは、アクセスに対する料金をプロバイダに支払う加入者にインターネットへのアクセスを提供するために必要とされる装置を使用させている。プロバイダは、その唯一のビジネスがインターネットへの接続およびCompuserve、American On-Line、およびProdigyのようなオンラインサービスを提示する会社を含んでいる。加えて、電話会社およびケーブルテレビ会社がインターネットのアクセスを提供する計画があることを発表している。プロバイダによりインターネットへの接続を希望する当事者は、一般的には、電話ネットワーク上でモデムを経由してプロバイダの装置に接続し、次いでプロバイダの装置を通じて、インターネットに当事者を接続する。

インターネットの起源は軍用であるが、今日ではインターネットの主要なユーザは一般人である。インターネットを商業のチャンネルとして利用することを試みる活動が多く存在する。

多くのベンダー (vendor) は、彼等の製品およびサービスをインターネット上

で広告し、またインターネットのユーザからこれらの商品に対する注文を要請する。好ましい支払いの態様はクレジットカードであるが、秘密保全の欠如のためにインターネット上でクレジットカードのアカウント情報 (account information) を伝送するには著しく好ましくない。さらに、トランザクション金額 (transaction amount) が少ない場合一ペニーから数ドルまで一クレジットカードによるトランザクションを使用することは経済的に適したものではない。クレジットカードおよび/または課金アカウント (billing account) が購入に使用されている従来の電話による、郵便による、およびオンラインサービスでのトランザクションと少なくとも同様に秘密保持ができる商用的なトランザクションをインターネット上で保証する必要がある。同様に、従来の電話サービスに対して電話会社が行なっているように、インターネット上で多数の小規模のトランザクションの取扱いができるようにする必要がある。

秘密保持の欠如および小さいトランザクションに対する課金の手段の欠如はインターネットを商用的に使用するための最大の障害である。

発明の要約

本発明の主要な目的は、インターネット上で加入者に安全に商品や価値あるサービスの購入および販売をするための方法を提供するための方法を作り出すことで、電話会社、ケーブルテレビ会社、既存のインターネットアクセスプロバイダ、および財務的なサービスを提供する会社に対する新しい商機を作り出すことにある。

本発明の他の目的は、ペニーから数ドルまでの範囲のトランザクション金額を有するトランザクションのためのコスト効率的なインターネット課金方法の提供にある。

本発明のさらに他の目的は、インターネット上での商用的なトランザクションを課金する安全な方法を提供することにある。

本発明の別の目的は、インターネット上でカスタマの観点およびベンダーの観点の両方において使用が簡単であるインターネット課金方法の提供である。

本発明のさらに別の目的は、ユーザが習慣的に商用的なトランザクションを行動し行っている方法を大きく変更する必要なしに多数のインターネットユーザにより使用することができる課金方法の提供にある。

本発明の上記および他の目的および特長は、本発明のインターネット課金方法により達成される。プロバイダはカスタマと合意を行いベンダーと第2の合意をおこない、プロバイダは、カスタマからベンダーによりインターネット上で購入された商品およびサービスに対する課金をするためにカスタマおよびベンダーと合意する。カスタマの合意と関連するものは購入が請求された1以上の課金アカウントである。ベンダーの合意と関連するものは、ベンダーに資金を送る1つ以上の方法である。プロバイダはプロバイダの装置を通してカスタマに対してインターネットへのアクセスを作り出す。カスタマがベンダーからインターネット上で商品あるいはサービスを注文したとき、プロバイダは、注文された商品あるいはサービスに関連したトランザクション金額を含むカスタマとベンダーとの間で伝送されたトランザクション情報を獲得し、プロバイダは次いでトランザクション金額をカスタマの課金アカウントに課金し、またトランザクション金額の一部をベンダーに送金する。

使用されるアカウントは、プロバイダとカスタマの間およびプロバイダとベンダーの間で行われた合意において規定されており、あるいはトランザクション情報内で規定される。トランザクション情報内で規定された場合、アカウントの選択はアカウントのタイプ（例えば、「VISA」、「phone bill」）、あるいはそのアカウントの予め決定されたリスト（例えば、「第3アカウント（the 3rd account）」）を参照することにより行うことができ、伝送される実際のアカウントの番号を必要としない。

この方法の使用により、カスタマがインターネット上でカスタマの課金アカウント番号のいずれかを含む情報を送る必要がなく、これにより当該情報の秘密保護を行うことができる。

本発明は、好ましい実施の形態において、カスタマがクレジットカードあるいは他のアカウント番号をインターネット上で送る必要なしに、カスタマが別のサ

ービスのプロバイダと契約する必要なしに、また多くのカスタマが現在インターネット上で使用している方法を変更する必要なしに、商人に対して、インターネ

ット上で商品の購入および価値のあるサービスのための安全なトランザクションを彼等のカスタマに提供する能力を提供する方法である。

本発明によれば、インターネット上で商品の購入あるいはサービスを望むカスタマはインターネットアクセスのプロバイダのサービスを通してインターネットへのアクセスを事前にアレンジする。このようなプロバイダは、例えば、そのビジネスがインターネットへの接続を提供することだけの会社、その1つがインターネットへの接続である、オンラインコンピュータサービスを提供する会社、ケーブルテレビ会社、あるいは電話会社である。このようなプロバイダへのアクセスをアレンジする際に、カスタマはプロバイダと、例えば、課金、クレジットカードへの請求、インターネットへの指定のアカウントあるいはオンラインコンピュータのサービスのアカウント、ケーブルテレビのアカウント、電話アカウント、あるいは銀行アカウントのようなより一般的なアカウントユーザのアカウントに請求することにより、支払いの方法をプロバイダと合意する。

事前のアレンジが完了した場合、一般的例ではプロバイダの電話番号を呼び出すとともにプロバイダの装置を通してインターネットに自動的に接続する、インターネットへの接続のためのプロバイダのサービスを使用する。

インターネットに接続されたならば、カスタマは、カスタマが購入したいアイテムが突き止められるまでブラウズし、その時点でカスタマはベンダーにより作られた指示に従い、トランザクション情報を交換し、適当な作業を採ることで何かを購入することに最終的に合意する。購入をする手順において、商品あるいはサービスの納入の手段が確立される。商品のタイプに応じて、納入は例えば、郵便によって（例えば、本の購入の場合）、急配便によって（例えば、花を購入した場合）、あるいはインターネット上での電子送信（例えば、電子ニュースレターあるいはソフトウェアの一部の場合）によって行うことができる。購入トランザクションの残りの構成要素は、カスタマがベンダーに払う方法である。

本発明によれば、プロバイダは、インターネット上でプロバイダのカスタマに

商品あるいはサービスを販売したいベンダーと合意を行う。プロバイダはベンダーに対するこのような販売に関連した課金を行うことを合意し、また合意の一部として、プロバイダとベンダーはプロバイダがベンダーに資金を送金する方法に

関して合意を行う。支払いの例としては、小切手による支払い、ベンダーのクレジットカード販売アカウントへのクレジット、あるいはベンダーのケーブルテレビアカウント、電話アカウントあるいは銀行アカウントのようなベンダーの別のアカウントへのクレジットなどが含まれる。クレジットされたベンダーのアカウントはプロバイダにある必要はない。行われた取決めはベンダーの希望およびプロバイダの能力に依存する。例えば、ベンダーが多く小さいトランザクションを予測する場合であってプロバイダが電話会社である場合、いくつか仮勘定の金額に対してはベンダーの既存の電話アカウントにクレジットし、また大きい金額に対してはベンダーのクレジットカードの販売アカウントにクレジットするように合意が行われる。ベンダーが大きなトランザクションを予想する場合には、プロバイダは小切手で支払いあるいはベンダーの銀行アカウントに直接クレジットするように合意を行う。

本発明による一般的例のトランザクションにおいて、カスタマの観点からは、インターネットの使用の全ては従来通りであると思われる。プロバイダとカスタマとの間およびプロバイダとベンダーとの間の事前のアレンジにより、カスタマは購入を例えば、クレジットカードに対して、ケーブルテレビのアカウントに対して、電話アカウントに対して、あるいは銀行アカウントに対して請求することができる。課金されるカスタマのアカウントはプロバイダにある必要はない。例えば、カスタマはアクセスプロバイダとして1つの電話会社を、また電話サービスプロバイダとして第2の電話会社を使用し、また課金されるアカウントは第2の電話会社とのものとする。カスタマはプロバイダへの指示によりどのアカウントが課金されるかを指定するが、クレジットカード会社、ケーブルテレビ会社、電話会社あるいはカスタマの他のアカウント、あるいはカスタマの銀行アカウントに借り方に記入する人に請求書を提出するのがベンダーでなくてプロバイダであり、またプロバイダはカスタマおよびベンダーとの事前のアレンジの間にカス

タマおよびベンダーの両方の適当なアカウント番号をすでに得ていることから、カスタマあるいはベンダーはいずれもインターネット上でアカウント番号を送信しない。プロバイダはこの情報を、インターネット上で行われたい、同様なトランザクションのために通常使用される同じ安全な手段により適当な第三者に送信しまた送信することができる。

ベンダーの観点から、トランザクションはクレジットカードにおいて電話上で行われるのと同じように安全である。ベンダーが望む場合、ベンダーはプロバイダに対して、カスタマから商品の発送のために提供された住所がクレジットカードにおいて電話上で行われる同じトランザクションに対して行われた検証と同じ方法で承認されていることを照合する。さらに、このような検証はカスタマのアカウント番号の送信を必要としないので、プロバイダとベンダーが事前にそのようにアレンジしている場合、インターネット上でトランザクション送信自体の一部として検証を行うことができる。

プロバイダの観点から、インターネット上をカスタマとベンダーの間においてプロバイダの装置を通して送信されるデータをモニタすることにより、プロバイダはカスタマが請求を認可したことを知ることができる。これは、例えば、プロバイダにトランザクションが完了したことを示すために、カスタマとベンダーとの間で送信される、特定のコードを指定することにより、行うことができる。カスタマが購入を行った場合、プロバイダはトランザクション金額をカスタマの承認されたアカウントに請求し、またその金額の承認された部分をベンダーに送り、差額を利用可能なサービスを行ったプロバイダの請求とする。

本発明の上記および他の特徴および特長は添付図面を参照した以下の詳細な説明から明かとなる。

図面の簡単な説明

図1は本発明による課金方法を実行するためのシステムのブロックダイアグラムであり、

図2は本発明による方法のフローチャートであり、

図3は本発明による方法のもう一つの具体的な形態のフローチャートである。

発明の詳細な説明

図1を参照して、本発明の方法を実行するためのシステムが示されている。このシステムでは、インターネットは、プロバイダ2、9、ベンダー5、1-5、

n、6、1-6、nおよび8、1-8、nおよびカスタマ4、1-4、nおよび10、1-10、n（nは1から多くの範囲を示す整数）が異なる方法で接続されたネットワーク1として図式的に示されている。

プロバイダ2はアクセスネットワーク3およびインターネット1に接続されており、またアクセスネットワーク3に接続されたカスタマ4、1-4、nおよびベンダー6、1-6、nのためにインターネット1にアクセスする。アクセスネットワーク3は電話ネットワーク、ケーブルテレビネットワーク、CompuServe、American On-Line、あるいはProdigyのようなオンラインサービスネットワーク、あるいは私的なインターネットアクセスネットワークである。同様に、プロバイダ9はアクセスネットワーク7およびインターネット1に接続されており、またアクセスネットワーク7に接続されたカスタマ10、1-10、nおよびベンダー8、1-8、nのためにインターネット1にアクセスする。ベンダー5、1-5、nは彼等自身の装置により直接インターネット1にアクセスする。

図2のフローチャートに示された方法によれば、例えば、ステップ11においてプロバイダ2は、インターネット1に直接接続された、ベンダー5、1-5、n、アクセスネットワーク3およびプロバイダ2を経てインターネットにアクセスするベンダー6、1-6、nと、またアクセスネットワーク7およびベンダー9を経てインターネット1に接続されたベンダー8、1-8、nと、ベンダー5、1-5、n、6、1-6、nおよび8、1-8、nからインターネット上で購入した商品およびサービスに対してカスタマ4、1-4、nに課金するための合意を行う。プロバイダ2はまた、カスタマ4、1-4、nのそれぞれと合意をする。これらの合意には、プロバイダはカスタマにインターネット上で購入した商品およびサービスに対して課金することが規定されている。課金は合意に関連して行われた課金アカウントに対して行われる。課金アカウントは例えば、クレジ

ットカードアカウント、電話アカウント、ケーブルテレビアカウント、オンラインサービスのアカウント、あるいは銀行アカウントである。プロバイダがアカウントが確立された相手と課金の合意を有する場合にはプロバイダとのアカウントは必要としない。

プロバイダのカスタマ4. 1-4. nへのサービスの一部として、カスタマはステップ12において所望の時間において、一般的にはモデムと接続することにより、インターネットに接続される。インターネットに接続されたならば、カスタマは、ベンダー5. 1-5. n、6. 1-6. nおよび8. 1-8. nのいずれか1つと、これらのベンダーにより提供される商品またはサービスについて見出だすために、インターフェースすることができる。

カスタマ4. 1-4. nの1つがベンダー5. 1-5. n、6. 1-6. nあるいは8. 1-8. nの1つから商品あるいはサービスを注文することを決定したときには、ステップ13においてカスタマとベンダーとの間でトランザクション情報の交換が行われる。この交換は、カスタマのインターネットのアドレスのようなカスタマに関する情報、トランザクション金額、納入の方法と時間を含む購入される商品またはサービスに関する情報、および注文を識別するための参照番号を識別することを含んでいる。ベンダーあるいはカスタマは、プロバイダ2により受領されたトランザクションが完了したことを意味する検証コードを同様に生成する。

ステップ14において、トランザクション情報はプロバイダ2により獲得される。通信は、ベンダーあるいはカスタマからプロバイダ2への別々の送信であり、あるいはプロバイダ2はカスタマとベンダーとの間でプロバイダ2の装置を通じて行われた情報の交換から情報を抽出することができる。クレジットカード会社のような第三者の承認が必要な場合には、プロバイダ2は次いで、トランザクションが承認されたことを示すために、カスタマおよびベンダーの一方あるいは両方に対して検証情報を送信する。最も重要なことは、カスタマのクレジットカードあるいはアカウント番号をインターネット1上で連絡する必要なしに全体のトランザクションが行われることである。

ステップ15において、商品またはサービスがカスタマに納入され、またステップ16において、適当なカスタマのアカウントが課金される。ステップ17において、プロバイダは次いで、適当な方法で承認された支払いをベンダーに送金し、プロバイダ2によりなされたサービスに対するサービス料として差額を保管する。ステップ15、16および17はどのような順序でも行うことができる。

図1から判るように、本発明の方法は多くの方法で実行することができる。例えば、図3を参照して、カスタマ4.1-4.nおよび10.1-10.nのいずれか1つの課金アカウントに課金されたベンダー5.1とトランザクション料の一部を送金するために、ベンダー5.1はプロバイダ2および9と送金合意を確立することができる。

同様に、ベンダー6.1-6.nはそれぞれプロバイダ9と、ベンダー6.1-6.nとカスタマ10.1-10.nのそれぞれとの間でインターネット上で行われたトランザクションに対する送金合意を確立することができる。

ステップ22においてカスタマはインターネットに接続する。カスタマはステップ23においてベンダーとトランザクション情報を交換し、またベンダーは、ステップ27においてベンダーがプロバイダから送金を受領する前あるいは後のいずれかに、ステップ25において製品あるいはサービスをカスタマに納入する。

本発明の他の特徴によれば、カスタマのアカウントにトランザクション金額の課金をする前でトランザクション情報を獲得した後に、プロバイダは課金アカウントにトランザクション金額を課金するための承認を第三者から得ることができる。これは、課金アカウントがクレジットカードアカウントあるいは銀行アカウントである場合に特に有効である。その場合、第三者、例えばクレジットカードを発行した銀行あるいは銀行アカウントが設定された人からの承認を得なければならない。アカウントがプロバイダとである場合、プロバイダ自身から承認を得る。本発明の好ましい実施の形態において、承認はインターネット上で、また最も好ましくはカスタマとベンダーとの間の通信の間に得ることができる。

本発明のさらに別の特徴によれば、カスタマは、プロバイダとの間で課金合意

が確立されたときに、特定の課金アカウント、例えばクレジットカードアカウント、銀行アカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウントあるいはオンラインサービスアカウントを指定することができる。例えば、5ドルより少ないトランザクションに対しては電話アカウントが、また最低5ドルのトランザクションに対しては銀行アカウントというように、特定のトランザクションに対しては1つのアカウントを使用し、また他のトランザクションに対しては異なるアカウントを使用する仕様を確立することができる。その後、トランザクション

金額が課金されるときには、その特定の課金アカウントに対して課金される。これに代えて、カスタマは、課金合意が確立されるときに、複数の課金アカウント、例えばAMEXアカウント、VISAアカウント、Mastercardアカウントを指定することができる。トランザクション情報が通信されたときには、アカウントのアカウント番号を指定することなく、トランザクション情報はこれから複数の課金アカウントのどれにカスタマが課金されたいのかに関する識別を含んでいる。よって、カスタマはAMEX、VISAあるいはMastercardの「ブランド」名によりアカウントを単に示すことができ、あるいはカスタマは先にプロバイダと確立したリストに基づいて第1のアカウント、第2のアカウントあるいは第3のアカウントとしてこれを識別することができる。

上記したように、課金アカウントはプロバイダに必ずしもある必要はない。つまり、課金アカウントは、クレジットカードを発行する銀行あるいはカスタマが銀行アカウントを有する銀行のような第三者とともにあることができる。これに代えて、従来の通信サービスに関して一般的に行われているようにプロバイダは第1の電話会社であるが、課金アカウントは第2の電話会社とともにあり、第1の電話会社によりカスタマの第2の電話会社の電話番号アカウントに請求される。

本発明によれば、送金はお金を送ること、クレジットカードのマーチャントアカウント、銀行アカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウントあるいはオンラインサービスアカウントによるものである。

本発明の好ましい実施の形態において、送金アカウントを確立するステップは

、トランザクション金額の一部が送金される特定のベンダーのアカウントを指定することを含んでいる。例えば、5ドルより少ないトランザクションに対しては電話アカウントが、また最低5ドルのトランザクションに対しては銀行アカウントというように、特定のトランザクションに対しては1つのアカウントを使用し、また他のトランザクションに対しては異なるアカウントを使用する仕様を確立することができる。本発明の他の実施の形態において、送金合意を確立するステップは、トランザクションアカウントの一部を送金することができる複数のベンダーアカウントをベンダーが指定することを含んでいる。よって、トランザクシヨ

ン情報が通信されたときには、ベンダーは、特定のアカウント番号を指定することなしに、複数のベンダーのアカウントのどの1つに金額が送金されるのかを指定することができる。

ベンダーのアカウントは、プロバイダとのアカウントあるいは銀行とのクレジットカードのマーチャントアカウントあるいは銀行アカウントあるいはケーブルテレビ会社とのケーブルテレビアカウントのような第三者とのアカウントとすることができる。

上記した実施の形態は単なる例示的なものであり、本発明の範囲を制限するものではない。当業者には本発明の思想および範囲を逸脱することなく種々の変形、代替え、配置変更および変更を行うことができる。

請求の範囲

1. 少なくとも1つのカスタマにより少なくとも1つのベンダーからインターネット上で購入した商品およびサービスに対して少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金するためおよび少なくとも1つのベンダーに送金するために少なくとも1つのカスタマとの課金合意および少なくとも1つのベンダーとの送金合意を確立し、

少なくとも1つのカスタマをインターネットに接続し、

少なくとも1つのカスタマにより少なくとも1つのベンダーからインターネッ

ト上で行われた購入に関連する少なくとも1つのカスタマおよび少なくとも1つのベンダーとの間のインターネット上での通信からインターネット上でトランザクション金額を含むトランザクション情報を獲得し、

トランザクション金額を少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金し、および

トランザクション金額の一部を少なくとも1つのベンダーに送金する、各ステップを含んでなる、インターネットのアクセスのプロバイダによるインターネットの課金方法。

2. トランザクション情報を獲得するステップの後でトランザクション金額を課金するステップの前に、

少なくとも1つのカスタマの課金アカウントへのトランザクション金額を課金するための承認をカスタマ以外の当事者から獲得することをさらに含んでなる、請求の範囲第1項の方法。

3. 承認がプロバイダから獲得される、請求の範囲第2項の方法。

4. 承認が第三者から獲得される、請求の範囲第2項の方法。

5. 承認がインターネット上で獲得される、請求の範囲第2項の方法。

6. 承認が少なくとも1つのカスタマと少なくとも1つのベンダーとの間の通信の間に獲得される、請求の範囲第5項の方法。

7. 課金アカウントがクレジットカードアカウント、銀行アカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウント

トの1つである、請求の範囲第1項の方法。

8. 課金合意を確立するステップがトランザクション金額が課金される課金アカウントを選択するための仕様を確立することを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。

9. 課金合意を確立するステップが複数の課金アカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がアカウント暗号を指定することなしにトランザクション金額が課金される複数の課金アカウントの1つを識別することを含む、請求の範囲第1項の方法。

10. 課金アカウントがプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第1項の方法。
11. 課金アカウントが第三者とのアカウントである、請求の範囲第1項の方法。
12. 送金するステップがお金を送ることを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。
13. 送金するステップがベンダーのアカウントをクレジットすることを含んでなる、請求の範囲第1項の方法。
14. ベンダーのアカウントがクレジットカードのマーチャントアカウント、銀行アカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウントの1つである、請求の範囲第13項の方法。
15. 送金合意を確立するステップが、トランザクション金額の一部が送金されるベンダーのアカウントを選択するための仕様を確立することを含んでなる、請求の範囲第13項の方法。
16. 送金合意を確立するステップが、ベンダーの複数のアカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がアカウント番号を指定することなしにトランザクション金額が課金される複数のベンダーのアカウントの1つを識別することを含んでなる、請求の範囲第13項の方法。
17. ベンダーのアカウントがプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第13項の方法。
18. ベンダーのアカウントが第三者とのアカウントである、請求の範囲第13項の方法。
19. トランザクション情報がトランザクション金額が課金される課金アカウント番号を含まない、請求の範囲第1項の方法。
20. トランザクション情報がアカウント番号を含まない、請求の範囲第1項の方法。
21. 少なくとも1つのカスタマによりベンダーからインターネット上で購入された商品およびサービスに対する少なくとも1つのインターネットのアクセス

のプロバイダの少なくとも1つのカスタマの課金アカウントに課金されるトランザクション金額の一部をベンダーに送金するために少なくとも1つのインターネットのアクセスのプロバイダと送金合意を確立し、

少なくとも1つのカスタマによりベンダーからインターネット上の購入に関連して少なくとも1つのカスタマとインターネット上でトランザクション金額を含むトランザクション情報を交換し、および

少なくとも1つのインターネットのアクセスのプロバイダからトランザクション金額の一部を受領する

ことを含んでなる、ベンダーによるインターネットの課金方法。

22. 受領するステップがお金を受領するステップを含んでなる、請求の範囲第21項の方法。

23. 受領するステップがベンダーのアカウントへのクレジットを受領することを含んでなる、請求の範囲第21項の方法。

24. ベンダーのアカウントがクレジットカードのマーチャントアカウント、銀行アカウント、電話番号アカウント、ケーブルテレビアカウント、およびオンラインサービスアカウントの1つである、請求の範囲第23項の方法。

25. 送金合意を確立するステップがトランザクション金額の一部が送金されるベンダーのアカウントを選択するための仕様を確立することを含んでなる、請求の範囲第23項の方法。

26. 送金合意を確立するステップが、複数のベンダーのアカウントを指定することを含んでなり、トランザクション情報がトランザクション金額の一部が送金される複数のベンダーのアカウントの1つを識別することを含んでなる、請求

の範囲第23項の方法。

27. ベンダーのアカウントが少なくとも1つのプロバイダとのアカウントである、請求の範囲第23項の方法。

28. ベンダーのアカウントが第三者とのアカウントである、請求の範囲第23項の方法。

29. トランザクション情報が、トランザクション金額が課金される課金アカ

ウント番号を含まない、請求の範囲第21項の方法。

30. トランザクション情報が、どんなアカウント番号を含まない、請求の範囲第21項の方法。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US96/09010

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC(6) : G06F 17/60 US CL : 395/226 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) U.S. : 395/226,240 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Internet Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) Dialog		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	BYTE, Vol. 20, No. 6, JUNE 1995, Andrew Singleton, "Cash on the Wirehead", 9th section on "First Virtual."	1-28
Y	Interactive Age, v2, no. 8, issued 13 FEBRUARY 1995, Dana Blankenhorn, "Building the Tools for Web Commerce", p 34+, Trusted Intermediaries section.	1-28
Y	Credit Card Management, v 7, n 11, issued FEBRUARY 1995, "Into the Cyberspace", p34+, see entire document.	1-28
Y	Business Journal, v12, no. 40, Alex Wiegers, issued 26 DECEMBER 1994, "First Virtual Really Pays Bills", p1(2), see entire document.	2,4
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be part of particular relevance "B" earlier document published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "A" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 30 JULY 1996		Date of mailing of the international search report 09 SEP 1996
Name and mailing address of the ISA/US Commissioner of Patents and Trademarks Box PCT Washington, D.C. 20231 Facsimile No. (703) 305-3230		Authorized officer GAIL O. HAYES <i>Jo. Hill</i> Telephone No. (703) 305-9711

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US96/09010

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X,E	First Virtual Internet Web Site, http://www.fv.com , downloaded JULY 29, 1996, authors unknown, "Information About First Virtual", esp. Payment System Summary, Buying--Complete Details, and Making Sales.	1-28

フロントページの続き

(81) 指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AP(KE, LS, MW, SD, SZ, UG), UA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), AL, AM, AT, AU, AZ, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GE, HU, IL, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, UZ, VN

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.